

2021年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	造形遊びⅡ		教員氏名	弘中雅子	
学年	2年		開講学期	後期	
授業形態	演習		単位数	1単位	
必修・選択	選択		実務経験		
テーマ	子どもの遊びを広げる造形表現				
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			○	
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	幼児自身の表現しようとする意欲を受け止めて、幼児が生活の中で幼児らしい様々な表現を楽しむことができるように、絵画造形表現を通して、保育者として援助する力を養うための基礎的学習を行う。				
授業の到達目標	絵画造形表現を通して、保育者として子ども達のあそびの中で造形の楽しさを伝える姿勢を培い、自由な発想と創造する力を育む				
テキスト	使用しない				
参考書	授業内で随時紹介する				
ポートフォリオ	なし				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする			○	
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する				
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
その他:					
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題参加度 出席態度等	100	スクラップブック30%、発想、展開力の達成度30%、レポート20%、授業に臨む姿勢20%		
	その他	0	なし		
授業概要と課題					

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション 授業のねらい、評価、目標などを概説する	
	授業外学習	予習:子どもの遊びを取材する。	55分
第2回	テーマ 内容	イメージドローイング 音、におい、言葉などからの平面表現を広げる	
	授業外指示	予習:次週何をすれば良いのか考える。スクラップブックにまとめる。	55分
第3回	テーマ 内容	絵本から広がる遊び1 絵本との出会い	
	授業外指示	多くの絵本に触れ、構成を考える。スクラップブックにまとめる。	55分
第4回	テーマ 内容	絵本から広がる遊び2 素材を見つける	
	授業外指示	多くお絵本に触れ、素材を見つける。スクラップブックにまとめる。	55分
第5回	テーマ 内容	絵本から広がる遊び3 構成を探る	
	授業外指示	予習:次週何をすれば良いのか考える。スクラップブックにまとめる。	55分
第6回	テーマ 内容	絵本から広がる遊び4 創作絵本作る	
	授業外指示	予習:次週何をすれば良いのか考える。スクラップブックにまとめる。	55分
第7回	テーマ 内容	絵本から広がる遊び5 創作絵本の読み聞かせ	
	授業外指示	予習:次週何をすれば良いのか考える。スクラップブックにまとめる。	55分
第8回	テーマ 内容	クリスマス飾る	
	授業外指示	クリスマスの飾りを取材する。スクラップブックにまとめる。	55分
第9回	テーマ 内容	クリスマスプロデュースする	
	授業外指示	クリスマスイベントを取材する。スクラップブックにまとめる。	55分
第10回	テーマ 内容	季節の遊び冬 お正月の遊び 凧を作ってあげる	

おひらき	授業外指示	凧の種類を取材する。スクラップブックにまとめる。	55分
第11回	テーマ 内容	季節の遊び春 節分、お雛様を楽しむ	
	授業外指示	歳時記について取材してまとめる。スクラップブックにまとめる。	55分
第12回	テーマ 内容	子どもと表現 授業形式で展開し、保育者としての表現を考察する	
	授業外指示	後期レポートをまとめる。	55分
第13回	テーマ 内容	授業のまとめ 子どもと表現についてディスカッションを通して理解を深める	
	授業外指示	スクラップブックをまとめる。	55分

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポートは、次回授業時に口頭やプリントにてフィードバックを行う。